

シール印刷シングルタイプのご注文では、

画像形式でのご入稿における、photoshop用テンプレート(.psd形式)のご提供を行っておりません。

ご希望の仕上がり形状のご案内に沿って、データの「新規作成」をお願いいたします。

■ 定番形状でご注文の場合



【Adobe photoshopなど画像形式でのデータ作成方法】

①キャンバスサイズを新規作成し、仕上りの希望サイズを設定してください。

解像度の設定は、350dpi以上を推奨いたします。

- ※ シールの端まで絵柄や背景があるデザインの場合、「塗り足し」が必要です。
塗り足しは、キャンバスサイズを天地左右それぞれ3mmずつ大きく設定してください。
＝合計すると、「シールの仕上がりサイズ+6mm」のキャンバスサイズとなります。

仕上がりサイズの指定例

50mm×50mmの仕上がりサイズの場合

新規
ファイル名: 名称未設定 1
セット: カスタム
サイズ:
幅: 50 mm
高さ: 50 mm
解像度: 350 pixels/inch
カラーモード: CMYK カラー 8 bit

塗り足しのある作成例

シールの端まで絵柄がある場合、塗り足しを作成してください

切れてはいけな文字などの大切なデザインは、仕上がり位置から2mm以上内側まで、離して配置してください

②「定番形状」では、カット形状をデータ上で指示いただく必要はございません。

ご注文時に選択いただいた形状と、仕上がり希望サイズを元に、当社でカットパスを作成いたします。

■ その他の自由な形状でご注文の場合



【Adobe photoshop形式でのデータ作成方法】

①デザインは原寸サイズで作成してください。

「自由形状」のご注文の場合、キャンバスサイズがA4など、大きく設定されていても問題ありません。
ただし、配置するシールのデザインは仕上がり希望サイズ原寸で作成ください。
解像度の設定は、350dpi以上を推奨いたします。

②ハーフカット位置を示すカットパスは、「作業用パス」で指示ください。

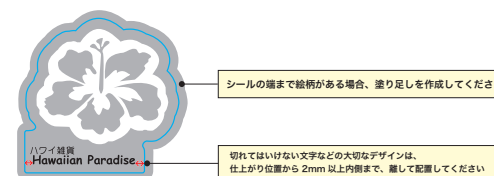
右図のように、パスパレットに表示される「作業用パス」にてカット形状をご指示ください。

「作業用パスの作成方法」について詳しくはこちら

→https://www.graphic.jp/comic/user_guide/create_cut_path



③塗り足しと、仕上がり位置に近いデザインについてご注意ください。



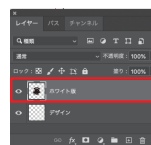
■「透明PET」素材をご注文の場合のみ、「ホワイト版」のご指示が必要です。 左下の項目をご確認ください。

■ホワイト版について…「透明PET」の素材をご注文の場合のみ

「透明PET」の用紙は透明の素材であるため、白インクを使用しないと、透けた仕上がりになります。

白色の表現をしたい部分や透かせたくない部分には、白インクを引くための「ホワイト版」のデータが必要です。

- 右図のようにホワイト版レイヤーをご自身で追加いただき、白インクを使用したい箇所を、必ずグレースケールでご指定ください。



- グレースケールの濃度がそのまま白インクの濃度になります。
綺麗な濃度差は表現できませんので、濃度はK100%をおすすめいたします。
ホワイト版が薄いところは、薄いホワイトしか印刷されず、綺麗に仕上がりません。
グレースケール変換するだけでなく濃度差のないようにご調整ください。

【ホワイト版】※グレースケール



【ホワイト版】※グレースケール

